

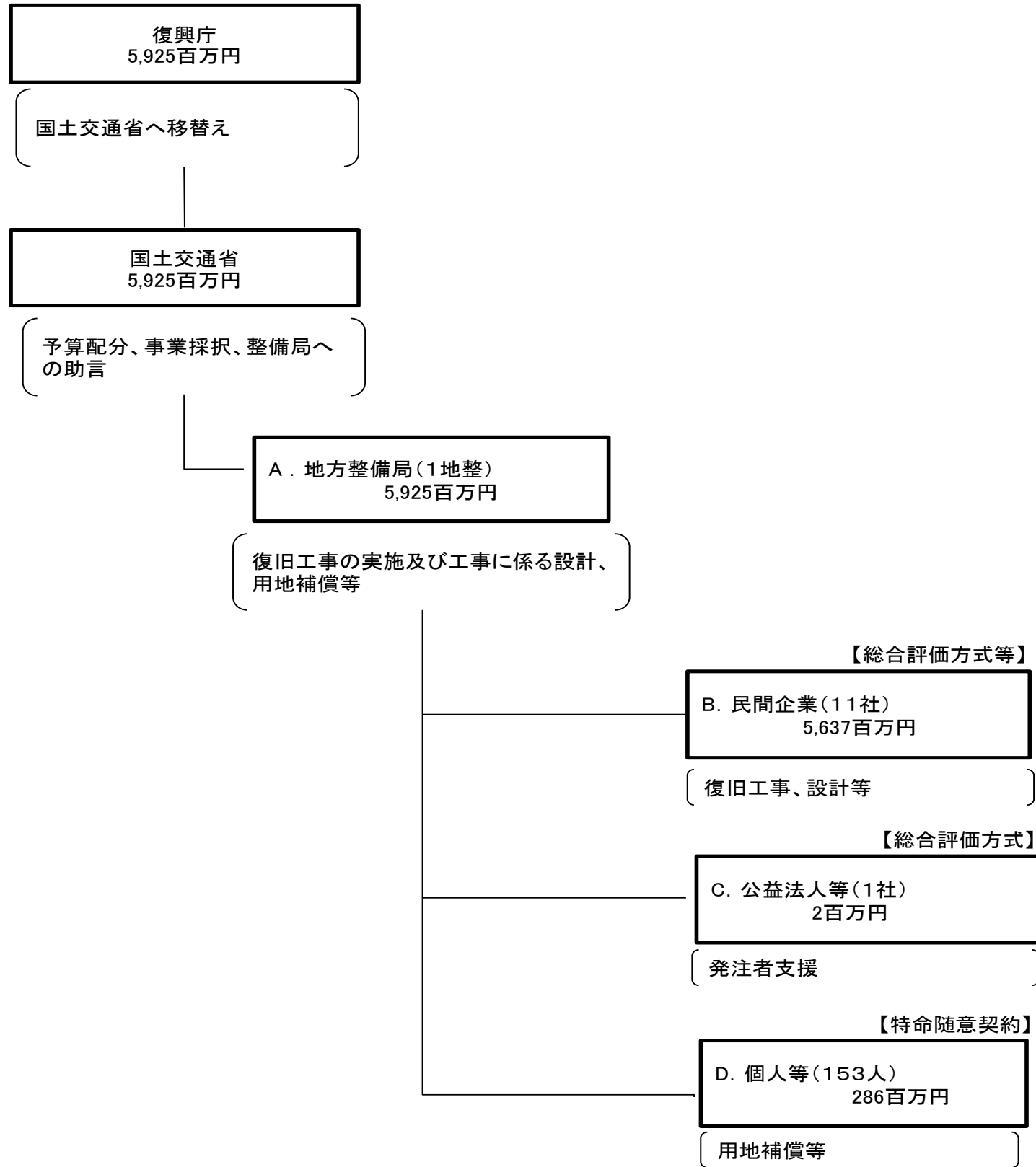
平成27年度行政事業レビューシート(復興庁)

事業名	道路災害復旧費			担当部局庁	復興庁		作成責任者			
事業開始年度	平成25年度	事業終了(予定)年度	終了年度未定	担当課室	統括官付参事官(予算・会計担当)		参事官 小瀬 達之			
会計区分	東日本大震災復興特別会計			政策・施策名	政策：復興施策の推進 施策：東日本大震災からの復興に係る施策の推進					
根拠法令 (具体的な条項も記載)	東日本大震災復興基本法			関係する計画、通知等	「東日本大震災からの復興の基本方針」 (平成23年7月29日東日本大震災復興対策本部決定)					
主要政策・施策				主要経費	公共事業					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	東日本大震災により生じた直轄道路の被災箇所について、早期に復旧を図り、安全で円滑な道路交通を確保することを目的とする。									
事業概要 (5行程度以内。別添可)	東日本大震災の影響による道路損壊、滅失、埋没等の被災箇所について、応急復旧により早期に道路交通を確保するとともに、原則、被災前の原型復旧、工事を実施し、原型に復旧する場合は困難な場合においては、従来の効用を復旧するための必要最小限度の対策工事を実施する。									
実施方法	直接実施、委託・請負									
予算額・執行額 (単位：百万円)			24年度	25年度	26年度	27年度	28年度要求			
	予算 の 状 況	当初予算	-	3,718	5,976	5,292				
		補正予算	-	664	-	-				
		前年度から繰越し	-	-	3,176	3,245				
		翌年度へ繰越し	-	▲ 3,176	▲ 3,245	-				
		予備費等	-	-	-	-				
	計		0	1,206	5,907	8,537	0			
	執行額		-	1,206	4,799					
執行率(%)		-	100%	81%						
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標		成果指標		単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度 - 年度	
	東日本大震災により被災した施設を復旧することにより、災害による被害を受けた道路の機能を被災前の状態に回復		東日本大震災による被害を受けた直轄国道の復旧率		成果実績	%	-	99	99	
					目標値	%	-	99	99	100
					達成度	%	-	100%	100%	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標				単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込	
	災害による被災を受けた道路の復旧事業完了箇所数				活動実績	箇所	-	362	362	
					当初見込み	-	-	362	362	368
単位当たりコスト	算出根拠				単位	24年度	25年度	26年度	27年度見込	
	-				単位当たりコスト	-	-	-	-	-
					計算式	-	-	-	-	-
平成27・28年度予算内訳 (単位：百万円)	費目		27年度当初予算	28年度要求	主な増減理由					
	東日本大震災災害復旧等事業費		5,292							
	計		5,292	0						

事業所管部局による点検・改善					
		項目	評価	評価に関する説明	
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。		○	災害復旧事業は民生安定のため、迅速な対応が求められるものである。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	法令に基づき国が直接管理する施設に係る災害復旧事業である。	
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。		○	災害により被災した道路の復旧を行うものであり、優先度の高い事業である。	
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	入札・契約手続きの透明性・競争性の確保に努めており、支出先は競争入札等により選定している。	
	受益者との負担関係は妥当であるか。		○	受益者との負担関係は法令に基づいている。	
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。		○	事業の実施にあたってはより安価な材料・工法等で被災前の効用を満たすよう検討している。	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		○	事業の実施にあたっては適時検査を実施しており、効率的に予算執行を行っている。	
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	事業目的に即した仕様に基づき適正に執行している。	
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-		
	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか		○	過去の施工事例や新技術を活用するなどし、復旧工法を工夫することで、事業実施期間の短縮やコスト削減などを図っている。	
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか		○	被災した道路の復旧を目標としており、平成26年度末までにほぼ全ての復旧事業を完了している。	
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	コスト削減については、被災の状況・復旧工法等を精査し、効率的に実施している。	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○	被災状況や復旧工法、地域の復興計画等を勘案しながら着実な事業進捗が図られている。	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○	復旧した道路は従前の効用を発揮し、十分に活用されている。	
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-		
	所管府省・部局名	事業番号	事業名		
	-	-	-		
点検・改善結果	点検結果	引き続き、過去の施工事例や新技術を活用するなどし、復旧工法を工夫することで、事業実施期間の短縮やコスト削減など事業実施の効率化に努める。			
	改善の方向性	今後も事業期間の短縮やコスト削減など事業実施の効率化に努める。			
外部有識者の所見					
行政事業レビュー推進チームの所見					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
備考					
・「予算額・執行額」に記載の他、国土交通省が計上した同様の事業(No492)における平成23年度から平成24年度以降への繰越し額 平成24年度 20,208百万円					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
平成22年度	-	平成23年度	-	平成24年度	114-2
平成25年度	166	平成26年度	193		

※平成26年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

※契約ベースにて作成



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

A.東北地方整備局

E.

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 においてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	復旧工事の実施及び工事に係る設計、用地補償等	5,925			
計		5,925	計		0
B.(株)青木あすなろ建設 東北支店			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	復旧工事	1,639			
計		1,639	計		0
C.(一社)東北地域づくり協会			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	発注者支援業務	2			
計		2	計		0
D.個人(イ)			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	用地補償	41			
計		41	計		0

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	東北地方整備局	復旧工事の実施及び工事に係る設計、用地補償等	5,925	-	-

B.民間企業

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)青木あすなろ建設 東北支店	復旧工事	1,639	8	94.2%
2	(株)りんかい日産建設 東北土木支店	復旧工事	1,552	6	92.8%
3	(株)東京鐵骨橋梁 仙台営業所	復旧工事	863	18	90.5%
4	(株)瀧上工業 仙台営業所	復旧工事	683	18	89.4%
5	(株)丸か建設	復旧工事	356	4	97.6%
6	(株)松尾建設 仙台営業所	復旧工事	346	2	90.6%
7	(株)佐藤渡辺 東北支店	復旧工事	108	1	100%
8	(株)大有建設 東北支店	復旧工事	48	2	98.7%
9	(株)中央コンサルタンツ 仙台支店	設計業務	24	10	77.2%
10	(株)エイト技術	設計業務	10	10	93.8%

C.公益法人等

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(一社)東北地域づくり協会	発注者支援業務	2	1	94.9%

D.個人等

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	イ	用地補償	41	随意契約	100%
2	ロ	用地補償	27	随意契約	100%
3	ハ	用地補償	22	随意契約	100%
4	ニ	用地補償	12	随意契約	100%
5	ホ	用地補償	11	随意契約	100%
6	ヘ	用地補償	11	随意契約	100%
7	ト	用地補償	11	随意契約	100%
8	チ	用地補償	10	随意契約	100%
9	リ	用地補償	8	随意契約	100%
10	ヌ	用地補償	8	随意契約	100%